



主要作物から マイナー作物まで!

幅広い作物・病害の防除に!

殺菌剤

アフエット[®]フロアブル

野菜の主要病害からマイナー病害まで*

*適用作物名及び適用病害名については、裏面の適用表、ラベルを確認してください



トマト

灰色かび病



豆類



キャベツ

菌核病



レタス



いちご

うどんこ病



きゅうり



たまねぎ

灰色腐敗病



ネギ

黒腐菌核病



ネギ

白絹病



ハクサイ

黒斑病



ブロッコリー

黒すす病

1 幅広い病害スペクトラム

うどんこ病、灰色かび病、菌核病のみならず、葉かび病、つる枯病、すすかび病に対しても、優れた効果を示します。

2 既存薬剤耐性菌に有効

既存薬剤耐性菌（ストロビリリン系薬剤耐性菌やジカルボキシミド系薬剤耐性菌等）に優れた効果を示す殺菌剤です。

3 優れた予防効果

分生胞子の発芽阻害に優れるため、発病前から発病初期の予防的散布が効果的です。また、胞子形成阻害作用が強く、二次感染の防止も期待できます。

4 収穫前日まで使用可能

多くの作物で、収穫前日まで使用可能。幅広い時期でご活用いただけます。

■ 適用病害および使用方法 (2024年3月27日現在) 太字箇所：2024年3月27日適用拡大

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンチオオピラドを含む農薬の総使用回数						
キャベツ	株腐病、根朽病、菌核病 灰色かび病	2000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内						
はくさい	菌核病、黒斑病 白斑病、尻腐病												
はなやさい類	黒すす病、根朽病 菌核病												
きゅうり	灰色かび病												
すいか	菌核病、うどんこ病												
	つる枯病												
メロン	うどんこ病												
	灰色かび病、菌核病 葉かび病、すすかび病												
トマト	斑点病												
	うどんこ病												
ミニトマト	うどんこ病	2000~4000	1ℓ/株	収穫前日まで	3回以内	3回以内							
ピーマン	灰色かび病、黒枯病 斑点病												
	うどんこ病												
なす	白絹病												
	菌核病、すすかび病 褐色斑点病、褐色円星病												
ししとう	灰色かび病 うどんこ病												
	黒枯病、斑点病												
かぼちゃ	うどんこ病、つる枯病												
にがうり ズッキーニ	うどんこ病												
オクラ	灰色かび病、うどんこ病												
いちご	輪斑病												
しょうが	白星病												
らっかせい	白絹病、褐斑病												
豆類 (種ま、ただし、 らっかせいを除く)	灰色かび病、菌核病 さび病	2000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内						
豆類 (未成熟、ただし、 えだまめを除く)	うどんこ病												
だいず えだまめ	うどんこ病												
レタス 非結球レタス	灰色かび病、菌核病 すす枯病、白絹病 白斑葉枯病、さび病												
にら	白絹病、黒腐菌核病												
	白斑葉枯病、さび病 白絹病												
エンダイブ	すす枯病							1000~2000	0.5~1ℓ/m ²	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
ねぎ	白絹病、黒腐菌核病							1000~2000	1ℓ/m ²	生育期 但し、収穫 14日前まで	2回以内	株元 灌注	4回以内 株元灌注は 2回以内、 散布及び 無人航空機散布 は合計2回以内
	白絹病、さび病、黒斑病 葉枯病、小菌核腐敗病 小菌核病							2000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
たまねぎ	灰色かび病、灰色腐敗病 小菌核病、黒腐菌核病							2000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	4回以内	散布	4回以内
アスパラガス	茎枯病、褐斑病、斑点病 さび病、葉枯病				3回以内		4回以内 種球塗沫は 1回以内、散布は 3回以内						
にんにく	黒腐菌核病	原液	種球 重量の 0.5~1.0%	植付前	1回	種球 塗沫	種球塗沫は 1回以内、散布は 3回以内						

[作物]しゅんぎく:葉枯病 [適用病害]たまねぎ:黒腐菌核病 にんじん:うどんこ病 [使用方法]にら:黒腐菌核病(株元灌注)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンチオオピラドを含む農薬の総使用回数
セルリー	斑点病、菌核病	2000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
しゅんぎく	葉枯病						
にんじん	黒葉枯病、白絹病 うどんこ病						
パセリ	うどんこ病						
しそ	灰色かび病、斑点病						
しそ(花穂)	菌核病						
つるな	菌核病						
未成熟 とうもろこし	紋枯病						
小麦	赤さび病						
	根腐病						
てんさい	葉腐病	200~400	ペーパー ポット 1冊当り1ℓ (3ℓ/m ²)	移植前	1回	苗床 灌注	4回以内 苗床灌注は 1回以内、 散布は 3回以内
小粒核果類 もも ネクタリン	黒星病、灰星病	2000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
	おうとう			灰星病、幼果菌核病			
なし	黒星病、赤星病 うどんこ病						
ぶどう	灰色かび病、晩腐病 黒とう病、褐斑病 うどんこ病、さび病						
	黒星病、赤星病、褐斑病 うどんこ病、斑点落葉病 モニリア病、黒点病 すす点病、すす斑病						
りんご	黒星病、赤星病、褐斑病 うどんこ病、斑点落葉病 モニリア病、黒点病 すす点病、すす斑病						
かんきつ かき	灰色かび病、そうか病 落葉病						
食用さくら (葉)	うどんこ病 せん孔褐斑病						
食用ざく さく	白さび病、灰色かび病 うどんこ病						
ゆり	葉枯病、灰色かび病 うどんこ病						
チューリップ	褐色斑点病、灰色かび病 うどんこ病						
りんどう	灰色かび病、うどんこ病 花腐菌核病 褐斑病、黒斑病						
花き類・ 観葉植物 (きく、ゆり、チュリ ップ、りんどうを除く)	灰色かび病、うどんこ病						
とうき	苗立枯病	500~1000	セル成型育苗 トレイ1箱 または ペーパーポット 1冊*当り 0.2ℓ	育苗期	5回以内	灌注	5回以内
とりかぶと (葉用)	白絹病	1000	1ℓ/m ²	生育期	3回以内	株元 灌注	3回以内
たばこ	菌核病	2000	100~180ℓ/10a	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内

作物名	適用場所	適用病害名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンチオオピラドを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、 ビニールハウス等 の密閉できる場所	うどんこ病	150g/10a	10ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	常温 煙霧	3回以内
なす		すすかび病						

*30×60cm・使用土壌約1.5~4.0ℓ

安定した効果のためには予防的にお使いいただくことをお勧めします。

薬剤耐性菌の出現を避けるため、作用性の異なる薬剤との輪番でお使いください。

△ 効果・被害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使い切ってください。
- 使用前によく振ってから使用してください。
- 薬剤耐性菌の出現を防ぐため、本剤の過剰の連用は避け、なるべく作用性の異なる薬剤との輪番で使用してください。
- ぶどうの幼果期(小豆大)以降の散布は、果粉が溶脱するおそれがあるので使用を控えてください。
- にんにくの種球に塗沫する場合は、処理後、風乾した後に植付けを行ってください。
- ハウス等で常温煙霧に使用する場合は以下の注意事項を守ってください。

- 常温煙霧中は室内へ入らないでください。
- 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装置の選定及び使用にあたっては、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。
- 作業はできるだけ夕刻を行い、作業終了後6時間以上密閉してください。できれば翌朝までそのままとし、開放後十分換気してから入室してください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物

△ 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるため、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるため皮膚に付着しないよう注意してください。

- 付着した場合には直ちに石けんでよく洗い流してください。
- 常温煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。
- 塗沫の際は不浸透性手袋などを着用してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。保管:直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

万一、誤食・誤飲した場合には、速やかに医師の処置を受けてください。皮膚などにかかった場合には、十分な水で洗い流してください。さらに、異常を感じた場合は、医師の処置を受けてください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ○空容器などは園場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記載しましょう。

本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。

AFF1F01U



三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mc-croplifeyesolutions.com>